



しぶし

4

平成 18 年 4 月号
APRIL

鹿児島県志布志市

CONTENTS No.4

- 02 所信表明
- 06 まちの話題
- 11 ぐるり志布志市
- 12 保健師メモ
- 14 チャレンジデー 2006
- 18 教育委員会情報ネット

4月3日

子どもたちの手による田植え
皆、田んぼに入ると

「冷たいけど気持ちいい」

と話していました。

(親子田植え教室 in 有明)



施策を展開することで、新しい共生・協働の仕組みによる公共サービスの向上が図られるものと思えます。

市民への情報提供のあり方については、その内容、手段など改善し、市民編集員を募集し、小・中学生にもわかりやすい広報紙づくりと情報公開を進めます。

市民と情報を共有することにより、市民の行政への参加を促進させるとともに、公正で透明性の高い行政運営の実現と、行政に対する市民の皆様の信頼が確保されるものであり、より一層ガラス張りでの市民に理解される市政を推進します。

また、自治会や各種団体など、市民と直接ひざを交え、地域の抱えている課題についてお互いに意見交換を行う「ふれあい移動市長室」を設け、市民の声を市政に生かします。

女性が輝いてこそ、家庭や地域も含めあらゆる分野が元気になるります。市政への女性参画と女性起業家を支援するため、女性スタッフによる「女性支援対策室」を設置し、女性パワーを存分に発揮できる環境づくりに努めます。

男女が対等なパートナーとして、地域づくりに参画できる環境づくりに努め、誰もが、その人権を尊重され、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる地域の実現を目指します。

所信表明

本田修一市長の

市民のための、市民に開かれた
市民の目線に立った行政を目指して

志布志市の発展・飛躍に向けて

私は、市長選挙におきまして、議員各位をはじめ、多くの市民の皆様のご支援・ご支持を賜りまして、新生「志布志市」の初代市長に就任させていただきました。あらためて、その責任の重さを感じ、身の引き締まる思いであります。

今回の選挙を通して、旧松山町・志布志町・有明町、市内全域をくまなくまわり、多くの市民の皆様と直接お話をする機会を得ることができました。皆様の声に謙虚に受け止め、「市民のための、市民に開かれた、そして市民の目線に立った行政を・・・」という皆様の思いや願いを肌で感じ取って参りました。

このような市民の皆様の声に聞き、市政推進における政治理念としまして、私は、力みなぎる豊かな「大地の力」と遙かアジアへ、そして世界へ広がる志布志湾の「海の恵み」と、そこに住んでいる心豊かな人と人のふれあいを大切にする「人のエネルギー」の三つを新しいまちのエネルギーに結集し、「いっしょ！すっど！やっど！」の精神で、輝く志布志市を築く礎になろうと強く心に誓ったところであります。

新市の将来像である「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」の実現に向け、これまでの自らの経験と実績を生かし、全身全霊を傾注し邁進する決意でありますので、議会をはじめ、市民の皆様のご理解とご協



市民に開かれた市制を目指して

第二 三つの力を合わせた 融和と協調のまちづくり

合併は厳しい「地方の時代」の入り口でもあり、新たなまちづくりへのスタートでもあります。

松山・志布志・有明、旧3か町のあらゆる力を合わせ、「豊かな大地の力」と「世界へつながる海の恵み」と「心豊かな人のエネルギー」を結集し、新しい時代への第一歩として、輝く志布志市を次世代へつなげていきます。

また、自主・自立を自治体の目標に掲げ、思い切った行財政改革に努め、徹底したムダの削減に取り組めます。

まず、市民の皆様のご知恵と工夫と力を結集して、旧3か町の融和と協調を図り、合併による新しいまちの基礎を築きます。

市民ができる事は自ら実践し、で



「このまちに住んで本当に良かった」と誇りに思える志布志市を目指します。

力をお願い申し上げます。

私は、市長選挙に立候補するに当たり、いくつかの公約を掲げて参りましたが、今回は、市政に対する基本的な考え方を次の5つの視点から述べさせていただきます、所信の一端といたします。

第一 市民が輝く「共生」「協働」「自立」のまちづくり

新生「志布志市」のまちづくりは、行政と市民・企業・NPO（非営利団体）等が連携して、お互いに支えあう「共生」、「協働」、「自立」の地域社会づくりが基本であり、市民一人ひとりが輝き、そして

きないところを行政がするという効率的な行政システムと市民による地域コミュニティでの役割を明確にし、市民総参画による「共生」、「協働」、「自立」の社会づくりを推進して参ります。

このことは、市民とお互いに力を合わせて、安心・安全で心豊かな生活をどう守るかという観点で、取り組まなければならないと考えております。

行政における問題点やムダをチェック・改善するため「行財政改革推進委員会」いわゆる総見直しプロジェクトを市民や専門家も交えて設置するとともに、庁内におきましては、行財政改革推進本部を立ち上げ、各分野毎のワーキング・チームを編成し、市民や専門家等の意見もお聞きしながら事務・事業の見直しを進め、行財政改革に取り組んで参ります。

そのためには、職員的能力を最大限に引き出しうる適材適所の人事と人材育成が不可欠であります。職員がもてる能力を十分発揮できる柔軟かつ機能的な組織づくりに努め、職員の意欲と意識改革を進め、真の行政プロ集団をつくることともに、職員定数の適正化計画を定め適正管理に努めながら、年次的に職員の削減を行います。

また、公施設等については、サービスの水準を維持・向上させるため、



農業は全ての生命を支えます

第三 地域循環型産業の振興

志布志市は、豊かな自然と海に恵まれ、広大な農地を生かした県内有数の特色ある農・林・畜・水産業が営まれ、日本の食料供給基地として重要な役割の一翼を担っています。地域産業の核である農・林・畜・水産業の振興と、それを取り巻く周辺加工・関連産業の活性化に全力を傾注して参ります。

また、本市の豊かな自然環境は、県内有数の太陽・風力エネルギーや豊富なバイオマスエネルギー（有機資源）等を保有しております。これらの地域資源を生かした「地域循環型社会」の構築と、九州唯一の中核国際港湾である志布志港の物流拠点として一層の整備を促進することで、商工業や観光産業などを活性化し、働く場の創出と地域経済の振興を図ります。



循環型社会を目指して・・・

産業の振興につきましては、県内はもとより全国でも評価が高い畜産物や茶、メロン、イチゴ、ピーマン等「環境保全型農業」を目指した安全で安心できる高品質農畜産物の生産を推進するとともに、うなぎやシラス、ヒラメ、ハモ等の海産物についても消費拡大を図り、これまでの食料の安定供給という本来の役割に加えて、それを活用した農産加工や食品関連産業へもつながるよう取り組みます。

組んで参ります。今後は、環境への負担を軽減する循環型農林水産業の振興を図ります。

本市は、太陽・風力・水力等クリーンエネルギーに必要な資源に恵まれており、これらの活用を地域新エネルギービジョンとして策定し、これを生かした新たな環境事業を官民一体となって展開し、地域経済の活性化につなげます。

また、県内でも有数のバイオマス資源を保有する当地域は、特に山林資源に恵まれており、これらの地域資源を活用する新技術に、国の支援策を生かしながら、民間の活力と新しい発想で取り組む産業分野の開発にも支援を行います。

本市の面積の大半を占める山林資源は、将来的にも有望な高品質の活性炭生産事業を官民一体となって進め、また併せて、治山・治水につながる緑をつくる森林再生事業として取り組んで参ります。

畜産廃棄物などのバイオマス資源も堆肥化して、ODA（政府開発援助）

環境美化に取り組み、環境行政を推進します。

第五 国際交流都市をめざして

日本における志布志市は南の端に位置しますが、アジアの中ではその中心に位置しており、国際化、情報化社会の現代、九州唯一の中核国際港湾・志布志港を持つ本市の将来は、大きな可能性を秘めております。視点をアジア・太平洋諸国へ、そして世界へ広げ、新しい発想と企画で、人、もの、技術、情報が交わる「国際交流都市」を目指します。

まず、国際交流拠点づくりのあらゆる可能性を展開するため、国・県はもとよりNGO（非政府組織）や



国際交流の玄関となる志布志港

助）に位置づけ、志布志港から東南アジア諸国の食糧増産や緑化（砂漠化防止）対策として輸出できる体制づくりを努めます。

商工観光の振興につきましては、商工会等を中心とした「志布志市商工・観光戦略会議」の設立に向け、まず、庁内作業班を編成し関係機関等を含め、その作業に取り組むところであります。

高校・大学・社会人等のスポーツ合宿やキャンプ地の誘致、また、各種イベントやスポーツ等全国規模の大会の誘致に取り組み、将来的には、サッカーリーグやねりんピック（全国健康福祉祭）マラソン大会等の誘致につながるよう、その体制づくりに努めます。

また、港を活用したまちづくりの拠点としての海の駅レストランの建設や、海洋スポーツ・レジャー等自然資源を活用した観光地づくりを進めます。田舎ならではの癒しを実感でき、地産地消を基本とした「スローライフ（健康・環境志向生活）」や「グリーンツーリズム」による、流入人口や交流人口を増やし、賑わいのあるまちづくりを目指します。

さらに、地場産品の食材を生かした新商品の開発とブランド化の確立に努め、地元特産品等を全国へ紹介する「地元産品見本市」を開催し、広域的な観光宣伝活動を展開し販路拡大を図ります。

大学・民間団体とも連携し、協力をいただきながら「SHIBUSHI（しぶし）プロジェクト」の推進が図られるよう、その体制づくりに取り組んで参ります。

国際交流都市を目指し、ODAでの国際協力による有機肥料の輸出や土づくり、作物栽培、植林・植栽等の支援と、農林水産・環境に関する技術指導や人材育成等の研修受け入れ事業に取り組み、アジア・太平洋諸国との人的交流を促進するとともに、各種国際交流事業を推進します。このような交易や人材・技術の交流が広まることにより、観光産業や新しいビジネスチャンスが発生し、国際都市としての発展につながっていくものと考えます。

また、未来に伸びる子どもたちに、世界を知り、国際的な視野を持つ人材に育てるため「青少年海外交流事業」に取り組みます。

国際的な視野を持つ人材が育ち、子どもたちの夢と可能性が広がるとともに、地域と地域、人と人の交流による信頼関係は、志布志市民の自信とふるさとへの誇りを深め、世界の志布志市へと発展するものと考えます。

地域発展の基礎となる社会基盤の整備は、新市全域の均衡ある発展を念頭に置き、志布志港や都城志布志道路の整備・促進をはじめ、合併効果を生み出す主要幹線道路

第四 安心・安全・健康で住みよいまちづくり

少子・高齢化が急速に進む中、福祉、医療、防犯、防災、生活環境など安心で安全な住みよいまちづくりは、行政の最重要課題であります。これらの課題を克服して、「しあわせ・うるおい・健康」で「安心・安全」なまちづくりを進めて参ります。

また、子どもは地域の宝であり、磨けば光り輝く宝石となります。教育は人づくりであり、まちづくりの原点であります。人間教育と文化の振興に努め、しあわせで真に豊かな志布志市を築いていきます。

まず、行政・市民・消防・警察を構成とする「安心・安全のまちづくり委員会」を設置して、新自治会組織と連携し、防犯・防災プログラムや安全マップ（災害予測図）及び緊急情報ネットワーク策定の事業に取り組みます。

高齢者医療・介護予防に大きな成



地域の力で子どもを育てます

や生活関連道路の整備を図ります。また、居住環境の整備など都市構造的には、未だ社会資本整備が不十分であり、限られた財源の中で資金の有効活用を図り、中心部と周辺部の格差をなくし、不便さを感じないまちづくりを進めて参ります。

以上、市政推進に当たり、所信の一端を申し述べましたが、この5つの基本的な考え方に基つき、新生「志布志市」の将来像である「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」の実現へ向け、邁進する所存であります。

市勢発展のため、職員と一体となり、努力を傾注して参りますので、なにとぞ、各議員各位をはじめ、市民の皆様のご協力と知恵と力を賜りますようお願い申し上げます。私の所信といたします。





県下一周駅伝の選手もペースメーカーとして参加した10Kmのスタート風景



グリーンマスター受賞を喜ぶ馬場興市さん

グリーンマスター認定者
2月17日の県森林・林業振興大会で、志布志町志布志在住の馬場興市さんが、グリーンマスターに認定されました。
グリーンマスターは、みどりづくりや森林内での野外活動を広めるとともに、指導・普及を行い、地域で自ら積極的に活動するみどりの指導員です。今回認定されたのは、馬場さんを含め3人で、現在、県内では22の方が認定され「みんなであつくるみどり豊かで潤いのあるかごしま」を目指すため活躍しています。
また、同大会で行われた林道維持管理コンクールで、有明地区の林道岳野線が優良賞を受賞しました。

菜の花に囲まれて花見



春がもうすぐそこまで迫っています

3月21日、松山地区泰野にあるのはな団地で初めての取り組みとなる「菜の花の花見」が開催され、約30人が黄色く色づいた菜の花に囲まれバーベキューを楽しみました。
これは、同団地の分譲地18区画の周辺に広がる水田の3・2ヘクタールに「桜の季節には少し早い頃に菜の花の花見をしよう」との呼びかけに賛同した方が、土づくりや種まきなど、この景観づくりを行いました。
この日は、土地の所有者やボランティアで種まき等を行った方、関係者などが集まり楽しいひと時を過ごしました。

健脚を競って

しづしポートマラソン大会

3月12日、志布志港を背景に走る第1回しづしポートマラソン大会が開催されました。
当日は、小雨の降るあいにくのコンディションでしたが、約450人の参加者は自分の体力に合わせて3キロメートル、5キロメートル、10キロメートルのコースにチャレンジし、健脚を競っていました。
ファミリーコースの3才から10キロメートルの73歳までの参加者は志布志市グラウンド周辺の景観を楽しみながら走りまわりました。
今回、10キロメートルコースを車イスで参加し完走した新地亮平さん(23歳)は「車イス専用コースはないので参加に迷いました。若干段

街頭からの声援を受けて走ります

(写真①車イスによる競技参加もありました②3キロのスタート③ゴールの様子④ラストスパート⑤大人気のうどんコーナー⑥親子で一緒にゴール⑦自分の記録は気になります)

クラス	氏名	所属	タイム	クラス	氏名	所属	タイム
3Km小学校男子	平山 清志郎	SKRC	11' 11	5Km30歳代女子	片平 くるみ		24' 34
3Km小学校女子	原口 未奈子	あめんぼうくらぶ	13' 28	5Km40歳代男子	中島 康雄	マジカルランナーズ	21' 11
3Km中学男子	吉野 徹	財部長距離クラブ	9' 50	5Km40歳代女子	馬渡 恵子		21' 15
3Km中学女子	田辺 千尋	大崎中学校	10' 34	5Km50歳以上男子	志水 幸一	小林RC	18' 25
3Km29歳以下男子	有村 元希	有明高校	11' 10	5Km50歳以上女子	大鼓 房江		27' 03
3Km29歳以下女子	内村 佳代	SKRC	13' 41	10Km29歳以下男子	上谷田 卓	尚志館高等学校	32' 51
3Km30歳代男子	藤沢 晋太郎	松田整形	9' 55	10Km29歳以下女子	小倉 朋子	学生	49' 27
3Km30歳代女子	平山 江里子	SKRC	14' 28	10Km30歳代男子	後藤 郁男		35' 17
3Km40歳代男子	加治佐 信彦		10' 13	10Km30歳代女子	大迫 薫	志布志マジカルランナーズ	40' 46
3Km40歳代女子	川平 政子		13' 17	10Km40歳代男子	荒武 浩一	ファミリーマート	35' 30
3Km50歳以上男子	桑畑 育雄		10' 20	10Km40歳代女子	徳永 喜久子		48' 43
3Km50歳以上女子	後藤 千鶴子		13' 29	10Km50歳代男子	増田 三郎	志布志マジカルランナーズ	37' 49
5Km中学生男子	有馬 啓司	オオスミチョウ	16' 59	10Km50歳代女子	立山 恵子	志布志マジカルランナーズ	47' 39
5Km29歳以下男子	谷山 智昭	志布志高校	8' 13	10Km60歳以上男子	田中 稔	串良アスリート	39' 07
5Km29歳以下女子	福満 朱里	尚志館高校	18' 50	10Km60歳以上女子	藤武 ヨシ子		56' 56
5Km30歳代男子	野田 建二		18' 02				

詳細は URL=http://i-sam.co.jp にて確認できます。

田の神様の引越し

3月12日、有明地区上馬場自治会で田の神様の屋移しが行われました。以前は、3月の牛の日に行われていましたが、今ではその日に近い日曜日に実施されています。
田の神様は五穀豊穡の神様で、崇拝することのない神様として市内各地で祀られています。
この日、引越しを迎えた田の神様は、近所の方に交互に担がれて畑山昭俊さん宅から瀬井喜三郎さん宅まで約1キロメートルの引越しを行い、その後、田の神様は床の間に飾られ、宴席がもうけられました。
自治会では過疎化など厳しい時代の中でも伝統を守り育てています。

小雨の降る中での引越しになりました

**1日も早く立派な自衛官に
～自衛隊入隊者壮行会～**

3月10日、24人の自衛隊入隊者、保護者などが参加した壮行会が市役所隣の改善センターで開催されました。
式では、市長、議長、大隅募集事務所長らが入隊者にあたたかい激励の言葉と記念品を贈りました。
入隊者の川間健一さんは「志布志市の名を汚すことのないように努力して、立派な社会人、自衛官となれるようにまい進します。」と力強く謝辞を述べました。
24人の入隊者は3月下旬に長崎や山口などの教育隊に着任する予定です。



厳しい訓練も乗り越え立派な自衛官になってください



松山地区での記念植樹

家族経営協定を調印！！

3月9日、松山地区の2家族が、家族経営協定調印式を曾於農業改良普及センター所長、志布志市農業委員会会長等の立ち会いのもと、それぞれの自宅で行いました。

今回は遠迫次夫さんのご家族、小玉政一さんのご家族が協定書に調印を行いました。

この協定は、家族全員が意欲と生きがいをもって農業に取り組めるよう農業経営のやり方や報酬、休日、生活上の諸事項などについて取り決めを行い、家族一人ひとりが役割と



井ヶ倉さんの家族

責任を明確にし、意欲と能力を十分に発揮できる環境を構築することを目的に行われます。

また3月24日、有明地区の井ヶ倉徳夫さんのご家族が、家族協定調印式を市役所別館にて行いました。



小玉さんの家族



遠迫さんの家族

緑ゆたかな志布志を目指して

3月5日、安楽地区ふるさとづくり委員会主催の植樹祭が開催され、約70人の方々が安楽城跡周辺にヤマザクラ、ヤマモモなど150本の樹木が植えられました。

これは、県の森林環境税関係事業（森林の体験活動支援事業）に委員会が取り組んだもので地球温暖化防止や森林の重要性に気づいてもらうことを目的としています。

今後は、下刈りなどの手入れをし多くの人々や動植物が集えるすばらしい森になることを期待します。



参加者は一生懸命植樹を行いました

伝統芸能を継承 春の例祭
3月5日、有明町伊崎田の白鳥神社で春の例祭が行われました。これは昭和54年に結成された同神社の保存会「おかぐら会」が神舞の保存に努めているもので、例祭のほか元旦祭を行っています。神事後、中高生女子による浦安の舞や地元若者による舞に境内を訪れた人は、暫しみいっていました。



皆で力をあわせて作業を行いました

手作り木柵のプレゼント

2月27日、野井倉地区の民生委員8人のボランティアによる作業で、有明中学校前の木柵が新しくなりました。

同民生委員の仮屋登丸さんが中学校の前を通ったときに古くなり、傷みの激しい木柵を見るに見かねて市役所の教育課にボランティアの修繕を申し出、材料を準備してもらい実現したものです。

当新しくなった木柵に生徒は大変喜んでいました。



これからも頑張ってください

空手道大会で入賞
3月15日、曾於市末吉町総合体育館で大隅杯鹿児島極真空手道大会が行われ、シニア壮年の部組手で志布志町帖の西村孝一さん（44歳）が準優勝しました。西村さんは他流派で10年以上稽古を積んでいましたが、2年前から現在の極真空手を始めました。現在は極真会館末吉道場に週に3回通い練習を行っています。これからの活躍を期待します。

パイナップルが実りました

有明地区土江自治会の土田勇二さん（73歳）のビニールハウスでパイナップルが実り近所の話題になっています。

このパイナップルは土田さんの息子さん（長男）の妻が、パイナップルのヘタの部分を持ち帰り、土田さんがそれを土に埋め育てたものです。

「3年位前に埋めたものが昨年の9月頃に花が咲き今年初めて3個が実りました。なんだかうれしいです。」と土田さんは話しました。



珍しいパイナップルにお孫さんも大喜び



優勝を飾った志布志中学校サッカー部の皆さん

サッカー大会で優勝
3月18日、明光義塾カップ2006桜祭り中学生招待サッカー大会が開催され、志布志中学校サッカー部が優勝の栄冠に輝きました。この大会はサッカーを通じて身体

君子蘭が咲きました
有明地区片平自治会の原浦捷美さんが種から育てた君子蘭が咲きました。「2年前から取り組んでいた花が咲きうれしいです」と話していました。



満開の花と原浦さん

を鍛錬し、社会生活に必要な協調と連帯の精神を培い、正しく生きる中学生の育成と、技術の向上を目的に開催され、宮崎県内から22チーム、鹿児島県内から2チームが参加しました。優勝された選手、関係者の皆さんおめでとうございます。

青年祭が開催されました

3月12日、鹿屋市輝北町で曾於地区青年祭があり、旧有明町、旧末吉町、旧大隅町、旧財部町、大崎町、旧輝北町から約100人が参加し、大変盛り上がりしました。

有明町からは男性が女装をしてのファッションショーを行いました。センスは今ひとつでしたが有明町の団員は大満足でした。

常に会う仲間も久々に会う仲間も和気あいあいとした中で、団員の親睦を行ったりと充実した一日になりました。



青年団は新しい仲間をいつも待ってます



地域の方の指導の下で行いました

赤米の餅つき 通山小学校

3月3日、通山小学校で毎年行われている赤米の餅つきを、5年生25人・6年生26人と地域の婦人会も参加して行いました。

6年生が、田植えから収穫まで1年を通して赤米の栽培にかかわり、その収穫した赤米で、臼と杵を使って餅をつきました。

1斗1升の餅米で作った餅は全校児童に配られました。

餅つきを通じて地域の方と楽しい交流もでき、子どもたちにとって素敵な思い出となりました。

鹿児島県農業功労者表彰

松山町尾野見の北村茂枝さんが鹿児島県農業功労者賞を受賞され、3月23日、メロンの生産振興大会で表彰伝達が行われました。

北村さんは昭和29年に就農し、昭和53年、当時は露地園芸が中心に栽培されるなか、地域の方と施設導入を行うなどしました。

その後も園芸振興会の役員などを歴任し、平成16年度までは農業大学の研修生の受け入れや地域の新規就農者へメロン栽培指導を行い、後継者育成等に尽力されたことが評価されました。



北村さん受賞おめでとうございます

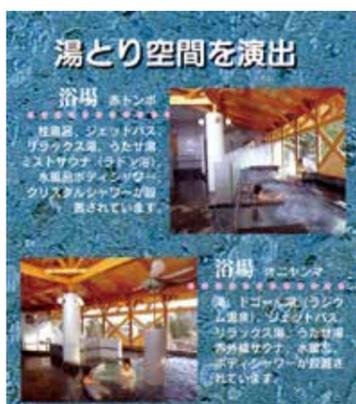


『蓬の郷』スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしています

問い合わせ先 『蓬の郷』
Tel 099-475-2626 Fax 099-475-2600

平成7年にオープンした「蓬の郷」は、有明地区の観光の中核施設で、トゴール浴をはじめ遠赤外線サウナやジェットバス、ボディシャワーなど各種入浴施設が完備されているほか、レストランや特産品売場などが設けられています。

また、施設の周囲にはトンボやメダカ、昆虫などの自然観察もできる親水公園のほか、パターゴルフ場もあり、家族で楽しめるようになってい



2つの浴場は男女日替わりで楽しめます

湯とり空間を演出
浴場 赤トンボ
桂風呂、ジェットバス、ガラクタ風呂、うたがき風呂、ミストサウナ、トゴール浴、有明産の豆蔵を使ったヘルシーな「おかべ定食」が楽しめます。

浴場 フェニックス
トゴール浴、ジェットバス、ガラクタ風呂、うたがき風呂、ミストサウナ、トゴール浴、有明産の豆蔵を使ったヘルシーな「おかべ定食」が楽しめます。

中でもあふれる水の量、冷たさが自慢の水風呂が大人気です。

また、志布志市は日本でも有数の『うなぎ』の名産地です！そのうなぎを使った料理「お櫃まぶし」「セイロ蒸し」は調理長おすすめです。また、町内産の豆腐を使ったヘルシーな「おかべ定食」は女性の方に人気があります。

その他、鶏炭火焼のいろり御膳や会席料理、種類豊富な鍋料理は宴会におすすめです。

夏は、黒豚バーベキューも楽しめます。また暑い日はカキ氷も子どもから大人まで楽しめます。



外には家族で楽しめるパターゴルフ場などもあります



■営業時間 午前6時30分から入浴可能
■休館日 毎週水曜日(祝祭日の場合はその翌日)
ゴールデンウィークは休まず営業します



心を込めて調理します



豊かな水があふれています



広々とした売店



新鮮野菜は大人気です



外の眺めも最高です

ぐるり志布志市

でかけてみよう志布志市へ(4)

清潔感あふれる浴槽が人気です

蓬の郷の浴槽のお湯はかけ流し！だからとってもきれいなお湯です。そして閉店後は職員が心を込めて一生懸命清掃しています。

見えないところも一生懸命！だからいつきても気持ちがいいんです。

そして、蓬の郷の親水公園では多くの種類のトンボが確認されていることから「オニヤンマ浴」、「アカトンボ浴」と名づけられた大浴場には、松風呂、ジェットバス、リラククス湯、ミストサウナ、遠赤外線サウナ水風呂、うたせ湯、電気風呂、トゴール湯等があります。

開田の里公園でボランティアによるゴミ拾い

3月14日、恵誠園の利用者が有明開田の里公園でボランティアでゴミ拾いを行いました。

恵誠園では毎月4回ほど公園内の体験館を利用し、かまどでご飯を作ったり、そば打ち、豆腐作り体験を行っています。その活動の前に公園内に落ちているゴミ拾いを行っています。

体験館の管理人の方も「いつもきれいにしてもらい助かっています」と話していました。



公園美化活動ありがとうございます



県知事をはじめ多くの方の手でテープカットが行われました



環境にも配慮した新工場

で行われました。

この新工場は国内最大級の規模を誇り、1時間に5000キログラムの生葉処理が可能です。

式典の中で同社代表取締役の堀口泰久さんは「日本最大級といわれる工場ですが、広さや大きさ、能力だけではありません。品質管理はもちろんですが環境や地域に対しても配慮しました。機械化が進んでもお茶や消費者の皆様、そして命に感謝する気持ちは変ってはいけません」と話されました。

福祉のために役立てて

3月30日、扇寿会^{せんみえ}藤間扇美榮(川井田ヨシ子)会長を始め5人が市長室を訪れ、3月26日にアピアホールで行われたチャリティダンスショーの益金10万円を寄付してくださいました。

市長室を訪れた会員の方は「社会福祉に役立てて欲しいと毎年行っています。」と話していました。

心温まる寄付をありがとうございました。



市長室を訪れた扇寿会の皆さん

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～



問い合わせ先
港湾商工課
Tel 472-1111(内264)
4月29日はお釈迦祭です

新1年生に帽子を贈呈しました!

4月6日、市立松山小学校(全校生徒115人、濱田友史校長)の入学式で、黄色い帽子の贈呈が行われました。今回は、志布志市の新1年生を代表して、大原怜くんと有蘭莉さんに贈呈されました。

これは、志布志港に立地する企業で組織する志布志港振興協議会(会長:本田市長、会員:70社)が贈ったもので、日頃は港の振興・発展に取り組んでいる



新1年生に交通安全を願ってのプレゼント

ところですが、地域の皆さんに、もっと「みなと」の事を知ってほしい、また、地域のために少しでも役に立てればという願いをこめて、旧志布志町時代からこうして帽子をプレゼントしているものです。

志布志港に出入りする車は大きなものが多く、一歩間違えると大きな事故になりかねません。トラックの運転手は、日々安全運転を心がけていますが、さらに注意を促すために、登下校に慣れない新1年生に、帽子を被ってもらえれば、事故防止につながると考えています。

市民の皆さんも、街で黄色い帽子を見かけたら、安全運転を心がけてください。

また次の記念品も各種団体から新1年生に贈呈されました。

- 定規 鹿児島県トラック協会
- 鉛筆 志布志地区交通安全協会
- ランドセルカバー 志布志市

今月の
テーマ図書 「ほかほか」



今月の
テーマ図書 「春ですわ」



毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

図書館へ行こう

新刊案内

■ チェケラッチョ (泰 建日子)



「俺、わかっちゃったんだ」「何が?」「俺たちが今、やるべきことさ!」「ハイ?」「それはよー!ラップだよー!」ラップでラヴでライブでピース!青春ラブ&ラップストーリーINオキナワ。2006年4月映画化決定。

■ きいろいゾウ (西 加奈子)



その昔。少女は、病室できいろいゾウと出会った。青年は、飛ばない鳥を背中に刻んだ。月日は流れ、都会に住む一組の若い夫婦が田舎の村にやってきた。ロングセラー「さくら」の著者が紡ぐ、ちっぽけな夫婦の大きな愛の物語。

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー

April 4月						
日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						
May 5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	⑥
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● : 休館日
○ かみふうせん読み聞かせ会 午後2時~
※ 毎月第4土曜日読み聞かせ会 午後2時~

保健師

生涯を考えた健康づくり(2)

生活不活発病って聞いたことありますか?

寝たきりなど、介護が必要な状態になる原因としては、脳血管疾患などの生活習慣病のほかに、高齢による衰弱や転倒・骨折、認知症、そして生活不活発病があります。生活不活発病とは、不活発な生活が原因で、全身の機能が低下する病気です。例えば、筋力が落ちる、関節が固くなる、骨がもろくなる、心臓や肺の働きが弱る、周囲への関心や知的活動が低下する・・・。思いあたることはありませんか? これらも生活習慣病と同様に毎日の生活習慣で予防や改善することができます。*



生きがいを持って生涯現役で!

楽しく生きがいのある生活が基本。仕事や家事などの役割を持ち、社会に参加しましょう。
『早期発見・早期解決』・・・生活行為(歩くこと、身の周りの動作など)が少し不自由になってきたら、自分の生活をふりかえってみましょう。することがないからといって動かなくなっているませんか。

『生活行為が難しくなったら工夫と練習を』・・・歩きにくくなったら、すぐ車椅子と安易に考えないで、杖を使うなどして、歩く練習をしましょう。

『年だから、病気だからとあきらめない』・・・生活不活発病なら、防ぐことも改善することもできます。

あきらめないことが大事です。病気の時は、過度に安静にせず、医師にどのくらい動いてよいか確認しましょう。

※いつまでも元気に楽しく生活するために、介護保険法改正に伴い、今年度から基本健康診査時に65歳以上の方は次の項目が追加されます。生活機能に関する項目

4月・5月 休日在宅医診療

16日 手塚クリニック(内科・外科)	Tel 472-5565
井手小児科(小児科)	Tel 473-3211
23日 陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
ひろた小児科(小児科)	Tel 471-6111
29日 山下クリニック(内・外科・整・脳)	Tel 487-9001
30日 松下病院(内・外科・皮膚科)	Tel 472-1124
3日 井手小児科(小児科)	Tel 473-3211
4日 石神診療所(内科・皮膚科)	Tel 474-0107
5日 藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
7日 山口内科(内科)	Tel 473-1188
ひろの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
14日 はまさ耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel 473-3387
砂原医院(内・外科・小児科)	Tel 474-0020

このように項目を追加することで、介護が必要になりそうな状態の原因を早期に発見し、予防していきます。さらに基本健康診査の結果、介護予防プログラムの参加が望ましいと判定された人は、地域包括支援センター(注)で介護予防ケアプランを作成いたします。
「健康な65歳」、さらに今後は「活動的な85歳」をめざして、若いときから趣味やスポーツを楽しみ、いつまでも元気に楽しく生活しましょう。
〔注〕地域包括支援センター・・・公正、中立な立場から地域における介護などについて総合相談や支援を行う機関(平成18年4月1日開所)

■本館緑陰読書会

4月22日(土) 14:00~
5月3日(水) 11:00~

■3分館催し

4月15日(土)
志布志(10:30~) 読み聞かせ会・腹話術
4月22日(土)
香月(10:30~) 読み聞かせ会・腹話術
4月22日(土)
安楽(14:00~) 読み聞かせ会・映画会



移動図書館車(がんがらちゃん)巡回日程表

コース	巡回場所	巡回時間	曜日	巡回月日					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
A	田之浦小学校	13:00~13:45	(火)	25	9 23	27	11		12 26
B	田之浦中学校	13:10~13:50	(水)	26	10 24	28	12		13 27
	田之浦保育園 (月初めのみ巡回)	14:00~14:30							
C	出水中学校	13:10~13:50	(木)	27	11 25	29	13		14 28
D	四浦小学校	10:30~10:50	(金)	14	12				15
	提口バス停前	11:00~11:20		28	26	30	14		29
	森山小学校	13:00~13:45							
E	八野小学校	13:00~13:45	(火)	18	2 16	6 20	4		5
F	潤ヶ野小学校	13:00~13:45	(金)	21	19 23	9 23	7		8 22
G	夏井公民館	10:00~10:20	(土)	22	13 27	10 24	8 22	12 26	9 23
	宝満住宅入口	10:30~11:00							
H	緑ヶ浜団地前	10:00~10:30	(日)	23	14 28	11 25	9 23	13 27	10 24
	海洋団地	10:50~11:20							
I	ふれあい教室 (体育館横)	13:10~13:30	(木)	20	18 22	8 22	6		7 21
J	一丁田集落	12:00~12:15	(水)	5	17	7	5	2	6
	志布志畜産	12:20~13:00							

※悪天候等のため巡回を中止または変更することがあります。



3月14日に行われた
5歳児かみかみ健診にて
(志布志地区)



チャレンジデーってなに？

「毎日の生活に運動を!!」という趣旨から1日の中で、15分間以上継続して運動やスポーツを行った「住民の参加率」を市町村間で競い合うというものです。

チャレンジデー
参加のお願い

平成18年1月1日、新生「志布志市」が誕生しました。これまで、それぞれのまちで、それぞれの立場で、住民の皆さん一人ひとりが地域づくりにたずさわってこられました。

これからは、志布志市として市民がひとつになって、まちづくり、地域づくりに取り組まなければならないと思います。

私たちは、どんな時代であつても自分たちの住んでいる地域がいいきと輝き、健康で楽しく生活でき、お互いに笑顔で声をかけあう地域こそがまちづくり、地域づくりの原点だと思えます。

今回、健康づくりのきっかけとして、そして、地域づくりの一つとして市民総参加のチャレンジデーに取り組むことにしました。

是非この機会に、みんなで声をかけ、みんなで体を動かし、健康のこと、地域づくりのことを考えてみませんか。

チャレンジデーの参加を、よろしく願います。

志布志市長 本田 修一

チャレンジデー 2006

参加決定しました!

期日 平成18年5月31日(水) 全国一斉開催!
場所 志布志市内のどこでも
対象 志布志市民すべての方(市内にいればどなたでも参加できます)
内容 1日に15分、自分にあつた運動を!
対戦 市民の参加率を「沖縄県南城市」と競います
 たくさんのメニューを準備して皆様の参加をお待ちしています!



なぜ、毎年5月の最終水曜日に開催?
 日常生活に、運動やスポーツを通じて健康に対する意識を高めてもらおうきっかけづくりのスポーツイベントで、チャレンジデーは、世界各国で同時に開催されているのです。2006年は、5月31日(水)に全国一斉に開催されます。

メニュー その1 朝のラジオ体操 & ストレッチ

時間 朝6時30分から
場所 各自治会等の集会所など
内容 歩いて会場に集合!
 みんなでラジオ体操や柔軟体操をして、体も心もリフレッシュ!



メニュー その2 施設や病院でチャレンジ

場所 それぞれの病院や施設で実施
内容 風船バレーや手足の運動など各自の体力にあつた内容で!

メニュー その3 学校や保育園でチャレンジ

場所 市内の学校、保育園、幼稚園で
内容 各学校でそれぞれの内容で参加します。

メニュー その4 職場でチャレンジ

時間 朝や昼休みを利用して参加
場所 市内の事業所、職場で実施
内容 ラジオ体操や柔軟体操でOK



メニュー その6 自宅での運動でもOK

時間 都合のいい時間に約15分間の運動をするだけでOK!
場所 自宅でも畑でも大丈夫!
内容 自分に合った運動を!

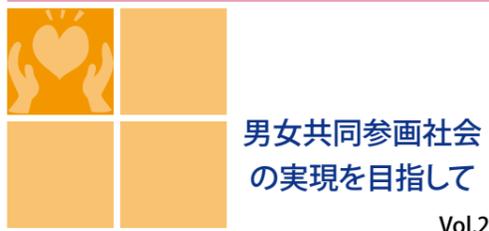


メニュー その5 グラウンドゴルフ・ゲートボールでのスポーツ交流

時間 昼間に開催
場所 志布志市グラウンドなど
メモ スポーツを通じた交流で心も身体も元気もりもり

その他たくさんのメニューを準備しています!





男女で作る うるおいと活力あるまち



男女共同参画について共に学びましょう

2月24日(金)市役所の部長、課長を対象に熊本大学教育学部教授 古賀倫嗣氏を招き、男女共同参画社会の実現を目指し、「男女共同参画社会の理念と政策」と題し研修会を開催しました。

「男女共同参画」の言葉はまだ馴染みが薄いものです。そこで市では、より理解を深めてもらうため、広報紙による広報活動や男女共同参画セミナーの推進地域講座を開催するなど、情報提供を行っていきます。

なぜ男女共同参画社会の形成が必要なのか？
男女共同参画社会基本法は、男女共同参画社会の形成を総合かつ計画的に推進することを目的に、平成11年6月に施行された法律です。
この法律が制定された背景として、
○日本国憲法に個人の尊重として法の下の平等がうたわれ、男女平等の実現に向けた様々な取り組みが進められてきたものの、なお一層の努力が必要とされていること。
○少子高齢化の進展、国内経済活動の成熟化など我が国の社会経済情勢の急速な変化に対応していく上で、男女共同参画社会の実現は、緊急な課題となることがあげられます。

こうしたことから、男女共同社会の実現を21世紀の最重要課題と位置づけ、この法律が制定されました。
男女共同参画社会基本法では、5つの基本理念を定め、国、地方公共団体、国民、それぞれの責務を明らかにしています。
基本法の第10条では、すべての国民は、職場、学校、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野において、様々な立場から互いに責務を担い、協力するよう努めることが求められています。
性別による差別的取り扱いを行わないよう心がけること、職場、地域、家庭のいずれにおいてもお互いを尊重し、協力し合うことが含まれます。これらを踏まえ国民自らが男女共同参画社会の形成に取り組むことが重要であり、企業等も「寄与」することが求められています。



皆様のご意見をお待ちしています
性別の問題などに関する悩みや、最近気になることなど、住民のみなさんご意見をお待ちしています。
匿名でも構いません。みんなで学んでいきましょう。
■投稿・問い合わせ先
〒899-7492 志布志市有明町野井倉 1756
志布志市役所 企画政策課男女共同参画係迄
Tel 099-474-1111(内線 255)
e-mail:kyoudousankaku@city.shibushi.lg.jp



あなたらしく生きるために・・・
男女共同参画係では一人ひとりが自分らしく生きお手伝いをします。ぜひご相談など何でもご利用ください!

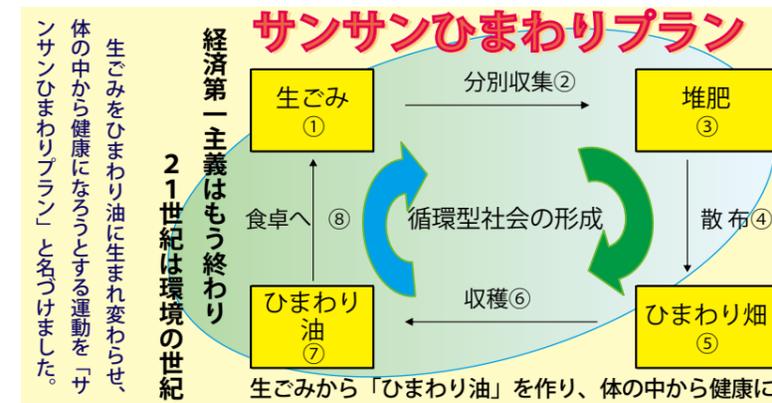


地球にやさしいことはじめよう!



ひまわり油

お知らせ 市衛生自治会では、各世帯にひまわりの種を配布します。ひまわりの花を楽しみ、そしてひまわり油まで搾りましょう。
種のまき方は、配布する袋に書いてあります。堆肥は多めにあげましょう。
花が咲いて1か月程度で収穫できるようになります。種は、晴れた日に収穫を行い。その後脱粒乾燥し、本所・各支所の衛生自治会事務局に持って来てください。



地球環境を考える 自治体サミット開催決定!
「地球環境を考える自治体サミット」は自治体における主要な課題である「環境問題」に、積極的に取り組んでいる自治体の首長自らが集い、情報交換を行うとともに、連携して、地域からの地球環境保全活動を推進・発信することを目的とし、次の日程で開催します。(詳細は次号) ■日時 平成18年7月8日(9日) 参加団体 26市町村

Information
■ひまわりまつり会場の種まき
7月9日(日)に有明地区野神にある森林組合近くの1へクタールの畑で、ひまわりまつりを開催します。
会場の種まきを5月4日(木)に行います。ただいま「種まき隊」を募集中です。当日午前9時に現地集合です。皆様の参加をお待ちします。
■ひまわりを咲かせよう!
ひまわりは、種をまいてからちょうど60日花が咲きます。サミット開催時期に市内をひまわりの花いっぱいにするために5月の連休の頃に作付をお願いします。
環境問題に先進的に取り組んでいる市町村の首長が全国から集まり、研修会やシンポジウムを開催します。私たちの今後の環境問題への取り組みに大いに参考になると思います。みんなで参加しましょう。
また、今回配布するひまわりの種で、小ビン1本(280グラム)のひまわり油が出来ます。
ひまわり油は、コレステロールが少なく、ビタミンEが豊富です。体の中から健康になりましょう。
また、生ごみと草木から出来た「循環ちゃん堆肥」も好評です。この機会に是非使ってみてください。市衛生自治会が本庁・各支所の事務局で販売しています。



あなたの手で町を美しく! 市報しぶし4月号 16

文化会館自主文化事業「心に響く夢ひろば」

■問い合わせ先
志布志市文化会館 Tel 472-3050

教育委員会情報ネット

好評発売中!
抱腹絶倒ハートフルコメディー
3人芝居「富豪と嘘とのぞみ」
(坂上 二郎・西田 聖四郎・若富 裕子)
日時 平成 18 年 6 月 2 8 日 (水)
18:30 開演

■全席指定 (S) ¥4,500(税込み)
(A) ¥3,500(税込み)
(B) ¥2,000(税込み)

■会場
志布志市文化会館 (Tel 472-3050)



河村 隆一
TOUR 2006

■日時 平成 18 年 7 月 3 0 日 (日)
17:00 開演

■チケット発売 5月21日(日) 10:00 から
(志布志市文化会館他プレイガイド)

全席指定 前売り券 ¥4,500(税込み)
当日券 ¥5,000(税込み)

■会場 志布志市やっつくふれあいセンター (Tel 481-4000)



平成 18 年度志布志市生涯学習講座・パソコン講座生募集! (詳細については、別途配布の講座生募集パンフレットをご覧ください)

～ゴルフ(初級)・よさこい踊りなど120講座～

- 中央講座
 - ・女性タウン・社交ダンス・手作りパンケーキ・手話・木彫・楽しい園芸・陶芸(初級)・絵画(入門)・吹奏楽・唄う民謡(入門)・三味線(入門)
 - ・子供舞踊・ヨガ&ストレッチ・太極拳・囲碁(初心者)・真向法・締太鼓・ハーブ&アロマ・フラダンス・アクアビクス・親子エアロビクス
 - ・水墨画・子供英会話・オカリナ・自然に親しもう・クレイフラワー・日本昔ばなし・朗読・水泳(初心者)・子供のミュージカル・楽しい音楽
 - ・レッツミュージック・ゴルフ(初級)・ベビーとお母さんの体操・山野草・あい気道・歌謡吟詠・子供生花・中国語・日曜大工
- 志布志地区講座
 - ・着付け・踊る民謡・書道・押花・トルペイント・歴史散歩・韓国語・ビーズアクセサリー・正食クッキング
- 安楽地区講座
 - ・郷土芸能・子供舞踊・草木染め・布花(初級)・生花・健康体操・おかしづくり・着物リフォーム・トルペイント・布あそび
- 香月地区講座
 - ・着付け・ヘルシークッキング・音楽体操・暮らしの書・楽しい手芸・銭太鼓
 - ・カラオケ・生花(入門)・絵手紙・男性料理・エコクラフト・コーラス・民謡
- 森山地区講座
 - ・いきいき健康教室・民謡
- 帖五区講座
 - ・総合
- 田之浦地区講座
 - ・総合
- 潤ヶ野地区講座
 - ・遊学講座
- 四浦地区講座
 - ・総合・子供絵画
- 有明地区講座
 - ・子ども英会話・子ども太鼓・子ども手話・子ども陸上・卓球・押し花・陶芸教室・木彫り・ストレッチ&ヨガ教室・楽しい囲碁・太極拳教室
 - ・朗読教室・トルペイント・マナー&着付け・山野草寄せ植え教室・コーラス・社交ダンス・楽しい絵手紙・水墨画・マジック・障害者スポーツ
 - ・エアロビクス・パッチワーク・お菓子作り・初級ゴルフ・草木染め・よさこい踊り・男の料理・高齢者向け健康運動
- 松山地区講座
 - ・太極拳・フラダンス・カラオケ・着物リフォーム・ちぎり絵つまみ絵・パッチワーク・草木染め・パンづくり・英会話・大正琴・琴
 - ・生け花・日本舞踊・三味線・淡彩画・日本昔ばなし・押花

商家資料館活用検討委員会開催
3月30日に市指定有形文化財の旧山中氏邸(通称:油屋)を商家資料館として保存し、活用するための「商家資料館活用検討委員会」が開催されました。

旧山中氏邸(明治15年建造)は、「志布志千軒まち」と謳われ、繁栄を極めた江戸時代の志布志市街の面影を伝える町屋造りの建物で、市ではこの貴重な文化遺産を文化財展示施設・観光資源・まちづくり活動拠点等の複合的な機能を有する施設として広く活用を図る予定です。



■会場 志布志市文化会館 (Tel 472-3050)

LIVE TOUR 2006
「4つし」
平成 18 年 5 月 19 日 (金)
19:00 開演
全席指定 ¥5,500 (税込み)

平原 綾香



「地域に輝く創年と子どもたち」をテーマに 創年市民大学(18年度)学生を募集!

志布志市では、文部科学省の学術フロンティア事業の指定を受けている聖徳大学生涯学習研究所と鹿児島大学生涯学習教育センターの協働事業として、平成17年度に引き続き、「創年と子どものまち宣言事業」を展開して参ります。

その事業として、創年市民大学を開校し、まちづくりの仕掛け人を養成します。

平成18年度は、全国の生涯学習のまちづくりの先進地の事例とワークショップを展開し、地元学と子育て支援、コミュニティビジネス等を取り入れ、「地域に輝く創年と子どもたち」をテーマに18年度学生を募集します。

特に団塊の世代の方々の入学をお待ちいたしております。

なお、プログラムは現在、最終調整中ですので、後日、入学案内要項にてお知らせします。

■問い合わせ先 志布志創年市民大学事務局 Tel 472-3050

- パソコン講座
パソコンの基本操作、文書作成、インターネット、電子メール等を1日3時間の4日間で学習します。
また、基本操作、ワード(文書作成)、エクセル(表計算)、ホームページの作成も学習します。
 - 講座募集期間 平成18年6月～9月
 - 講座数 1講座20人定員の20講座
 - 受講料 3,000円(テキスト代500円別途)
 - 対象者 18歳以上の方なら、どなたでも。また、勤務地が志布志市なら、市外の方でも受講できます。
- ※詳しくは、後日配布の募集パンフレットを参考にしてください。

- 問い合わせ・申込み先
- 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050
 - 志布志地区公民館 Tel 472-2601 香月地区公民館 Tel 473-0321
 - 安楽地区公民館 Tel 472-3627
 - 松山教育支所 Tel 487-2111(内線 261)
 - 有明教育支所(有明農村環境改善センター) Tel 474-1111(内線 284)
 - 伊崎田地区公民館 Tel 474-1510 川西地区公民館 Tel 475-1107

公開用パソコン設置施設一覧

施設名	利用時間	備考
志布志支所2階ロビー		
志布志地区公民館	午前9時から	施設が休館等の場合は利用出来ません。
香月地区公民館	午後5時まで	一人当たりの利用時間を制限している施設もあります。
安楽地区公民館		
健康ふれあいプラザ		
志布志市体育館		
志布志市立図書館		
志布志市文化会館		

志布志支所2階に設置された公開用端末

暮らしのパソコンお役立ち情報
無料で使用できる
公開用パソコンを設置しています

志布志市では、地域情報化の推進を行うため、市内の公共施設に無料でホームページの閲覧などができる公開用パソコンを設置しています。

インターネットの利用の他、志布志市議会中継も見ることが出来ますので、お気軽にご利用ください。

ココログに「お〜いお茶 茶畑日記」登場!

■ URL : <http://www.itoen.co.jp> よりリンク
<http://o-iocha.cocolog-nifty.com/> (ニフティ株式会社運営「ココログ」内)

■開設期間 5月中旬まで(予定)

■内容 1人の一般消費者が、志布志市内にある伊藤園との契約農家に密着し①新茶の生育日記を画像や動画によるネット中継 ②緑茶の栽培風景や摘み取りの様子 ③茶農家の生活風景 ④お茶の豆知識 ⑤伊藤園の取り組みなどを紹介します。

ホームページ上では緑茶を使った料理レシピや役に立つ緑茶の活用法などの応募企画もあります。志布志市の特産品のお茶についても詳しく紹介されていますのでぜひご覧ください。



お茶について様々な情報が入手できます

■問い合わせ先 志布志市教育委員会生涯学習課社会教育係 Tel 472-1111(内線 265)

研修地	トレーシー市研修	シアトル市研修	中国研修	山形県酒田市(旧松山町)研修
期間	7月28日(金)～ 8月17日(木) (3週間)	7月22日(土)～ 8月22日(火) (1ヶ月)	7月22日(土)～ 7月26日(木) (3週間)	12月22日(金)～ 12月26日(火) (4泊5日)
対象者	小5～中学生	高校生	小5～高学生	小5～中学生
募集人員	10人	5人	10人	10～12人
内容	ホームステイをしながら、学校に通い、異文化を体験する。	ホームステイをしながら、現地高校に通学し、英語を学ぶ*1。	志布志町大慈寺と縁のある寧波市の学生と交流を行う。	研修生同士の家庭で、夏は山形から受け入れ、冬は山形を訪問*2。
個人負担金	143,400円	193,500円	30,000円	20,000円

*1 選考方法は作文及び集団面接審査になります。(シアトル研修は簡単な英会話もあります)
*2 山形県を研修訪問する子どもの家庭は、夏(7月28日～31日)の受け入れが条件になります。

志布志市青少年研修参加者募集!
志布志市では21世紀の志布志を担う青少年を国内・海外に派遣し、青少年の交流活動、文化、歴史、言語等を学びます。
多くの応募をお待ちします。



俳句 (志布志句会)

立春
 立春の昨日と違う妻と居る
 我が立春小吉の符のひらひらと
 立春の池に水音鳴る仕掛
 往生は立春が良しそれでよし
 春うらら厚化粧して税務署へ
 ふるさとに暮らす安堵や田芹摘む
 色靴下互い違いに春立ちぬ
 初春の日矢射し透すガラス窓

吉田 十二
 永山 又生
 森 真砂人
 暉俊 康瑞
 天水美保子
 山本 節子
 肥後 洋子
 野村佐和子



短歌 (松山南船短歌会)

もの思ふ「ドナウ川」の景なるや写りし孫の青春時代
 ゆるゆると松山町旗降ろさるる悲喜こもりたる歴史とともに
 区間第一位でゴールイン宏一郎胴上げされて白き歯こぼれる
 二十二年経ちにし今も娘らの父へ供うるバレンタインチョコ
 朝刊の休日なりしが午前四時選挙「号外」車の音する
 きさらぎの土手にふつくら「フキのトウ」春を味わう夕餉の膳に

畑 美佐子
 前原 恭
 永田ミツエ
 山口 良子
 山口 限元
 野口 順子

川柳 (志布志川柳会)

大地震前で良かった姉齒ビル
 ガセネタに民主謝罪でけりをつけ
 大寒波灯油の値上げ許せない
 へそくりも楽しみ失せて老い独り
 人生は誤算だらけの設計図
 健康で笑える日々の有難さ
 心ない人に泣いてる無人店
 大当たり突ったところで目が覚めて
 ラブコール鶴見の客へ見せつける
 へそくりを株に投資の肝試し
 子犬にもついて行けない老いた足
 ブランドのハンカチ胸に見栄を張り
 初恋を偲ぶハンカチ妻知らず

末永 一雄
 福山 吉連
 赤池 忠重
 江藤 房子
 橋口 昭治
 小平あつ子
 西 悦子
 福元 達哉
 高田 昭秋
 坂本 俊幸
 蓑輪 トミ
 上東マキエ
 内山 幸夫

短歌 (南船支部志布志短歌会)

磨崖仏の並ぶ史跡に足引きて一期一会の経をとなる
 時雨通夜赤子が泣けばみんな泣き愛別離苦を説く僧も泣き
 生あらば二十五歳の宏介よ幼さ残る遺影に語る
 今日も又生活支えし細き指湯船にひたりしばしさすりぬ
 朝空のオレンジ染まる清しさに凍てつく風もほほずりの如
 雀子は庭の椿の葉隠れに籠の目白と鳴き交し居る
 この町に雪しんと降り積り生れし函館に心はもどる
 二度芽吹き色着き初めし桜葉も初雪と共に消え失せにけり

竹永 南海
 暉峻 康瑞
 池ノ上一枝
 岡元 初子
 川井田登志子
 神田 節子
 久保園百合子
 児玉 末子

大楠の葉間をもるる初日浴び八十二歳の鈴打ち鳴らす
 境内の池に真鯉を先頭に並び泳ぎぬ水を濁して
 友どちの勧めに帽子かぶり見る白髪もかくれ少し若やく
 写し絵の夫と向いて屠蘇祝う微笑みくるいつもの無口
 新しき市庁支所と変りたり通りは人のまばらとなりぬ
 雪の花梅に金柑どの木にも咲かして冬至の朝の明けたり
 あと少し時の流れを歩いたら会えるでしょうかジャスマンの花に
 平成の大合併の波にのり志布志市となる二十六年
 蟻螂と仲良くなれたと喜びをひしひし語るこの兎の世界
 萎いたる指に今尚翡翠の指輪君は施設に笑顔も失せて
 嫁ぎ来て五十余年の義妹よたやすく切れる縁にあらじ
 煩惱も修羅もはらりと脱ぎ捨てて黄泉とう国に行きし亡母恋う

竹永 里子
 外山 善恵
 西江美津子
 濱田 敏恵
 林 静子
 平川 澄子
 益倉 睦美
 松田 和美
 松田 和子
 宮原 順子
 山田 和子
 若松田鶴子

文芸

Haiku poem of 31 syllables * Comic Haiku * 2006.4

あたら
元氣やいど

フキさん (92歳) 志布志町志布志

「今デイサービスが楽しみで生きがいです」そう話すフキさんは、週に2回のデイサービスで多くの方と食事を楽しんだり、手芸を楽しんでいます。

また、1人で近くのスーパーに出かけ買い物を楽しんでいます。炊事洗濯もお手の物で、煮しめや味噌汁はもちろん刺身なども作ります。

結婚を機に志布志町に住み、若い頃は失業対策事業の連絡員になって市内を自転車で駆け巡りました。その体力が今の元気のもとだと振り返ります。

現在は「2年前までは晩酌はしなかったが、小さな缶ビールの晩酌が楽しみ。」と話します。日々の散歩の途中では、近所の方が気さくに声をかけてきます。常に笑顔で人と接しながら幸せに暮らしています。



大きくなあれ!



ゆらちゃん (4才)
 (有明町野井倉)
 父 健智さん 母 有紀さん

ぼくは「ゆら」です。好きな食べ物はアイスクリームとイクラです。どう、グルメでしょう? 体重がもう16キログラムになりました。それから家では妹の面倒見が良いと評判です。それからボウケンジャーが大好きです。何でも自分で挑戦して、機械いじりやパパの大工の手伝いが上手です。パパやおじいちゃんとトラックやユンボに乗るのがとっても大好きです!



まこと 茉莉ちゃん (4才) ・ りゅうのすけ 龍之介ちゃん (2才)
 (志布志町安楽)
 父 拓さん 母 香寿美さん

歌うことと絵本を読むことが大好きな2人です。これからも仲良くたくさん遊んで成長してね! (両親より)



しぶ暮らし

晃一さん (松山町尾野見) 27歳
 農業 (イチゴ)、公社研修生

関西から「ターン」で志布志市松山地区に住み始めてから2年目になる丸野さんのお家族。異郷の地で暮らすきっかけは、晃一さんの趣味である「サーフィン」の楽しめる場所が鹿児島県には数多くあったから。そして、現在のビニールハウスの場所を訪れ、地域の方の温かい人柄に接したとき松山地区に永住を決意しました。

現在は、イチゴのシーズンの真っ最中で休みはありませんが「この仕事は大変だけどやりがいがあります。」と話し、「自分のような若い農業者が増えてほしいので、その手本となるような仕事をしていきたい。」と夢に向かって努力を続けています。農業と商業がバランスよく発展して欲しい。子育てをしやすい環境を整えてほしいと志布志市の将来に希望を持ちます。

志都恵さん、心春ちゃん、心与ちゃんの子どもと、晃一さんが「理想の女性」と話す妻、恵美子さんとの5人暮らし。志布志暮らしを満喫しています。

志布志市地域包括支援センターが設置されました

～介護保険法の改正により、さまざまな相談窓口であり地域の介護予防を推進する機関が誕生しました～

■目的 高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援します。

■場所 志布志市役所志布志支所 3階

■実施機関 志布志市

■センター職員 社会福祉士 保健師
主任介護支援職員など

■業務内容

○要支援者、特定高齢者の介護予防プランの作成

- 地域の高齢者の実態把握
- 虐待への対応などを含む総合的な相談支援業務
- 高齢者の状態の変化に対応した継続的・包括的な支援
- 介護予防プランや事業所のケアマネージャーを指導

■連絡先 地域包括支援センター
Tel 099-472-1111(内線 332・333)



(写真：4月3日の包括支援センターの開所式の様子)

介護保険料が変わります

介護保険法が平成17年に改正され平成18年4月から施行されます。

介護保険事業は、平成12年から実施され6年が経過し、実績と課題が示されたところです。

介護保険制度では、65歳以上の高齢者の保険料は3年に一度改定されることになっており、平成18年度がその改定の年にあたります。

志布志市における65歳以上の方の保険料は、平成15、16年度の実績と17年度の保険給付の見込みや法改正に伴い新しく作られる地域密着型の介護関連施設

設などの見込みを含め18年度から20年度までの3年間に提供される介護サービスの費用の見込みに基づき、保険給付に要する費用の19%を市内の65歳以上の人数で割った額を基準額(54,528円)として決定しました。

今回の改正では、従来の所得段階の5段階を6段階とし、さらに税制改正に伴う激変緩和対策も一部の方に對し設けています。

基準額 年額 54,528円 (月額 4,544円)

■問い合わせ先 保健課 Tel 474-1111(内線 161・162・163)



第1号被保険者 65歳以上の方の保険料

保険料は所得によって分かります

- 65歳以上の方の保険料は、市町村の介護サービス費用がまかなえるよう算出された「基準額」をもとに決まります。
- 志布志市の平成18年度～20年度の「基準額」は下記のとおり決まりました。

志布志市の基準額 54,528円(年額)

- 「基準額」は所得段階の「第4段階」の額にあたります。
- その基準額をもとに、所得によって1～6段階の保険料に分かれます。

所得段階	対象となる方	保険料の調整率	保険料(年額)
第1段階の方	生活保護受給者および老齢福祉年金受給者 ^{※1} で、世帯全員が市町村民税非課税の方	×0.50	27,264円
第2段階の方	世帯全員が市町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額 ^{※2} と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	×0.50	27,264円
第3段階の方	世帯全員が市町村民税非課税の方で、第2段階に該当しない方	×0.75	40,896円
第4段階の方	世帯の誰かに市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税の方	基準額 × 1.00	54,528円
第5段階の方	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額 ^{※1} が200万円未満の方	×1.25	68,160円
第6段階の方	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の方	×1.50	81,792円

※1 老齢福祉年金 明治44年4月1日以前に生まれた方、または大正15年4月1日以前に生まれた方が受けている年金です
 ※2 合計所得金額 「所得」とは、実際の「収入」から「必要経費の相当額」を差し引いた額です



あなたの情報をお待ちしています 大隅警察署からのお知らせです



平成3年7月9日、志布志市松山町新橋で発生した殺人・死体遺棄事件は発生から15年目を迎えました。
 犯人は、ひそかに時効の日を迎えるのを待っています。
 犯人は、皆様の身近に潜んでいるかもしれません。
 秘密は絶対に守ります。匿名の情報提供でも結構です。
 警察では、市民の皆様からの情報提供を待っています。
 捜査にご協力をお願いします。

■連絡先 大隅警察署特別捜査本部 Tel 099-482-0110(代)

おぐやみ
ご冥福をお祈りします

このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。ご了承ください。



市の人口 3月1日現在

人口	34,959人	(△18)
男	16,270人	(△2)
女	18,689人	(△16)
転入	82人	転出 61人
出生	19人	死亡 38人
世帯数	14,558戸	(△1)

アピアリニューアルオープン！！

しづしまるごとうんまかもん市

日時 平成18年4月15日(土)
16日(日)
場所 サンポートしづしアピア
主催 地場産品消費拡大推進会議



■アピア店内、駐車場にて、志布志市内の野菜、黒牛、豚肉、海産物など生産者自ら販売いたします。また、生活改善グループの団子や食改善推進員による豚汁の振る舞いもあります。その他内容盛りだくさん!! 皆様のお越しをお待ちいたしております。

乳がん健診
日時 4月15日(土) 10:00～16:00(50人)
16日(日) 9:00～15:00(50人)
場所 サンポートしづしアピア駐車場
検診料 ①マンモグラフィ 5,200円
②超音波 4,000円
①+②併用検診 9,000円
■申し込みの方は、受診希望日・生年月日・住所・電話番号をサンポートしづしアピア(大廻)までお知らせください。(Tel 472-5111)
■協力 特別医療法人 博愛会

「アピアレディス健康セミナー」開催のお知らせ
■テーマ 「乳がんなんてやつつけろ」
■講師 三好綾氏(鹿児島県薩摩川内市出身)
「どうせやるなら楽しくね」をモットーに乳がんと戦うNPO法人ピンクリボンかごしまの事務局長。著書に「乳がんなんてやつつけろ!!」また同タイトルのホームページも運営。
■日時 平成18年4月14日(金) 14:00～15:30
■場所 サンポートしづしアピア2階ホール(100名)
■参加料 無料

市民編集員募集

市民目線の広報紙へ

市では、市民目線で親しみの持てる広報紙を作るために広報担当職員と共同で編集作業をしていただく市民編集員を募集します。

■市民編集員の仕事

市報の掲載内容に対する意見・提言を市に通信すること。
市民編集会議(年3回程度)に出席し、意見を発表することなど。

■募集人員 若干名

■任期 1年

■応募資格 中学生以上の市民で、性別・

職業は問いません。ただし、インターネットを利用した通信が可能な方に限ります。

■応募方法 応募の動機を簡単にまとめ、氏名(ふりがな)・住所・性別・生年月日、電話番号、職業(中・高・大学生の場合は学校名)を記入し、封書で提出してください。

■応募締切 平成18年5月8日(月)必着

■問い合わせ・応募先

〒899-7492

志布志市役所総務課秘書広報係

Tel 099-474-1111

※応募者多数のときは、選考により決定させていただきます。

サワーポメロオーナー募集

伊崎田むら再生実行委員会では、伊崎田の宮塩集落、山中梓さん所有のフルーティーな味わいと香りが好評な「サワーポメロ」のオーナーを下記の要領で募集します。

- 料金 1本 5,000円
- 募集人数 若干名
- 募集期限 4月20日
- オーナー期間 1年間

※オーナーの方には、1年間与えられた樹木の管理(除草・摘果等)と実行委員会で開催するイベントに参加していただきます。

■問い合わせ先 実行委員会事務局
Tel 099-474-0295(松木)

ふれあい移動市長室開催

お気軽にお申し込みください

市では、市民と行政の相互理解を深め、市民の声と知恵を市政に反映させ共生・協働のまちづくりに資するため「ふれあい移動市長室」を開きます。市長自身が出向いて自治会・集落自治会・各種団体の皆様とひざを突き合わせて気軽に意見を交換します。

○申込み方法 電話、FAXで希望の日時・場所・意見

交換の内容をご連絡ください。市長の日程を調整のうえ開催日時を決定させていただきます。(ただし、土・日・祝日は除きます。)

○申し込み条件 時間は2時間程度で昼・夜どちらでも結構です。人数は概ね15人以上とします。日程調整が必要ですので、開催希望日の2週間前までにご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ先

志布志市役所総務課秘書広報係 Tel 099-474-1111

施設の魅力・サービス向上へ

指定管理者制度を導入

市では、より効率的・効果的に公の施設を運用するため、9月から指定管理者制度を導入します。

■公の施設を民間事業者等が運営

市が設置した体育施設や文化施設などの「公の施設」の管理を他者に任せる場合、これまでは公共的な観点から市の出資法人や公共の団体に限られていました。

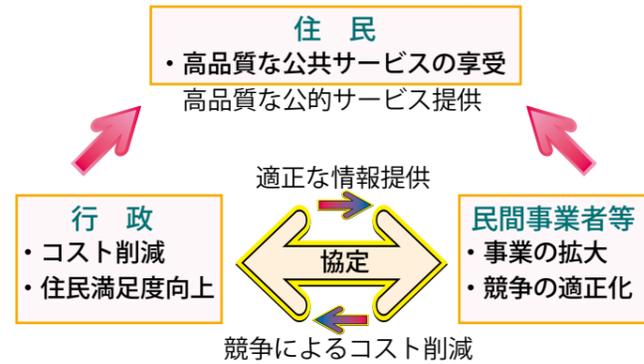
しかし、平成15年の地方自治法の改正で、より効率的・効果的に「公の施設」を管理運用するため、市が指定すれば、民間の事業者にも任せられることができる「指定管理者制度」ができました。

この制度によって、これまでの公共的団体のほか株式会社、NPO法人など幅広い団体(個人は不可)にも管理を任せることができるようになったほか、民間事業者などが持つ経営手法を活用することが可能になるため、各施設で市民サービスの向上と管理経費の削減効果が期待されています。

指定管理者制度が導入されても、法令や条例に基づいた管理はもちろん、利用者に不平等な扱いをすること

などは禁止されています。また、利用料金のある施設についても、条例で定める範囲内で指定管理者が決め、市長が承認するなど、管理の最終的な責任は市が負うことになっています。

■指定管理者制度導入の効果(イメージ図)



■対象となる公の施設は?

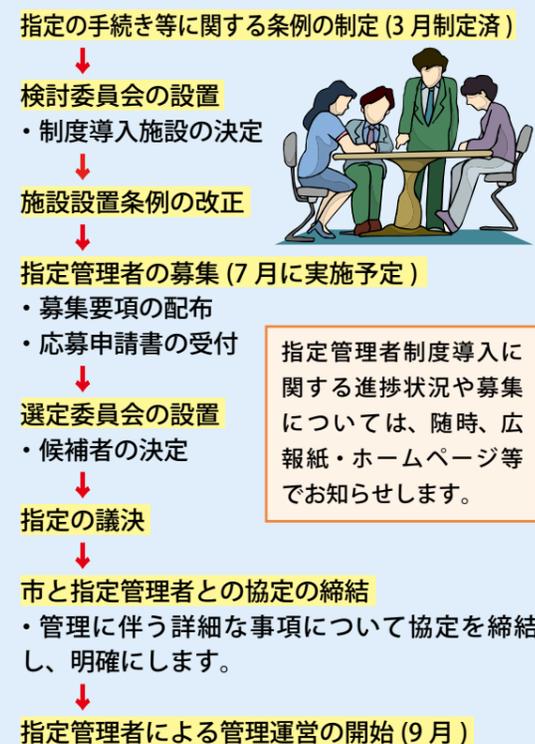
指定管理者制度の対象となる公の施設は、下表のような施設で、市が設置したほとんどの施設が対象になります。

今後、管理委託を行っている施設や市が直営で管理を行っている施設について、検討委員会が調査・検討を進め、制度を導入するのが適当な施設については、指定管理者の募集を行います。そして、指定管理者の候補者を選定し、市議会の議決を経た後、指定管理者による管理が開始されます。

志布志市内の主な公の施設

- 公民館・図書館・文化会館・歴史資料館・青少年館
- 体育館・陸上競技場・プール・公園
- 蓬の郷・ボルベリアダグリ・駐輪駐車場・やっちくふるさと村
- 健康ふれあいプラザ・市民センター・老人憩の家・保育所・シルバーワークプラザ
- 浄化センター など

指定管理者制度導入スケジュール



指定管理者制度導入に関する進捗状況や募集については、随時、広報紙・ホームページ等でお知らせします。

看護師又はケアマネージャーの募集

- 募集人員 1名(臨時)
職種 正看護師又はケアマネージャーの免許を有するもの
内容 相談業務及び事務等
勤務先 志布志市志布志町二丁目一番一号
志布志市 志布志支所
志布志市地域包括支援センター
問合せ先 志布志市役所 福祉部保健課 保健対策係
Tel 099-474-1111(164)・099-472-1111(332)

絵画講座を学んでみませんか？

平成18年度生涯学習県民大学募集要項

- 講座名 志布志高校絵画講座
対象 県内に在住する一般成人
募集定員 20人
実施場所 志布志高等学校 美術室
実施期間 5月6日、20日、6月3日、17日、7月1日、15日、29日(いずれも土曜日)
時間 午後1時から4時
学習内容 果物や花、静物や風景、人物を描きます。
受講料 無料
各自で準備するもの 鉛筆、消しゴム、スケッチブック
※それ以外については各自の好みで水彩画、油絵、クレヨン、色鉛筆、アクリル絵の具、キャンバス、アートパネル、和紙、色紙、ケント紙等も準備していただいて結構です。
申込締切 4月30日(決定については5月2日までに返信用ハガキでお知らせします。)
記入事項 往復ハガキに受講希望と記入し、氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記入してください。返信用のハガキの宛名も書いてください。

申込み・問い合わせ先

〒899-7104 志布志市志布志町安楽178番地
志布志高校 県民大学講座係
Tel 472-0200

林道等の通行止めのお知らせ

岳野山山頂への道路が通れなくなります

国営畑地かんがい事業曾於南部地区「伊崎田ファームポンド」(有明地区、貯水量7万トン)建設工事のため、林道西原迫線の全線(約1.7km)とNTT野井倉無線中継所専用道が平成18年4月から平成20年3月中旬まで(予定)の2年間通行止めとなります。また、林道岳野山線に關係する道路は工事用の大型車両が通行します。安全を十分確認し通行ください。

問い合わせ先
耕地畑かん係 Tel 474-1111(内線412)

行財政改革推進委員を募集します

あなたの声を行財政改革に

市では、地方分権時代の新しい社会情勢に対応した簡素で効率的な市政の実現を推進するため「志布志市行財政改革推進委員会」を設置します。この委員会は、委員10人以内で組織し、市長が委嘱します。今回、市政への市民参画の拡大を図るため、委員の一部について広く市民から募集します。

- 募集人員 2人
募集締切 4月28日(金)まで(必着)
応募資格 次のすべての条件を満たす人
○満20歳以上で、市内に居住又は市内の事業所に勤務していること。
○平日に開催する会議に参加できること。(年6回程度)
○本市の他の附属機関の委員でないこと。
○公務員・市議会議員でないこと。
○市税等の滞納がないこと。

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、本所 行政改革推進課又は各支所・地域振興課へ持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください。

※応募用紙は、行政改革推進課、各支所地域振興課で配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。
※委員の任期 委嘱の日から2年間

問い合わせ先

行政改革推進課 Tel 474-1111(内線231・233)

地域活性化住宅入居者の募集

原田住宅の入居者を募集します

市では、下記住宅の入居者を募集しています。

- 募集住宅の名称 原田住宅(2戸)
所在地 志布志市有明町原田字藤原1504番地
住宅の企画 木造(1戸建)、3LDK(22.2坪)
家賃月額 30,000円～35,000円
募集期間 4月28日(金)(必着)

※入居資格、添付書類につきましては下記までご連絡をお願いします。

申込み・問い合わせ先

管理課 管理係 Tel 474-1111(内線467)



職員採用試験のお知らせ

曾於南部厚生事務組合職員採用候補者名簿登載試験

- 職種及び人員 管理栄養士1人
受験資格
○昭和45年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者
○高等学校以上の学歴を有する者
○管理栄養士の資格を有する者
○職員に採用後は、志布志市又は大崎町に居住できる者
※ただし、次のいずれかに該当するものは受験できません
①日本国籍を有しない者
②成年被後見人及び被保佐人
③禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

試験の方法 ①作文試験 ②面接試験

試験の日時及び場所

日時 平成18年5月14日(日)午前9時
場所 志布志市役所志布志支所1階会議室

申込期間

平成18年4月14日(金)から平成18年4月28日(金)まで(土、日曜日を除きます)の午前9時から午後5時まで受け付けます。ただし、郵送の場合、平成18年4月28日(金)の消印のあるものは受け付けます。

申込手続

①受験申込に必要な書類(曾於南部厚生事務組合に準備してあります)を添えて事務局に申し込んでください。

②添付書類

- 必要書類
○履歴書(自筆のもの、写真は無帽で正面から写したものを貼付)
○卒業証明書
○写真1枚(履歴書に貼付したものと同じもの、縦3.5cm横3.0センチメートル)
○資格取得証の写し

その他 合格者には直接通知します。

問い合わせ先 曾於南部厚生事務組合 (Tel 099-473-1388)

〒899-71003
鹿児島県志布志市志布志町志布志 3240-13



助役に瀬戸口司氏就任

プロフィール:瀬戸口司(せとぐち・つかさ)鹿児島大学法文学部卒業
昭和52年 鹿児島県職員
平成5年 県税事務所納税第二係長
平成16年 企業立地推進室長補佐
鹿児島市出身、52歳



ハンセン病療養所入所者等への補償金支給

ご確認ください

現在、国ではハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給を実施していますが、請求の期限が平成18年6月21日(水)までとなっています。

まだ、請求をされていない方は、期限までに請求されますようお知らせいたします。

支給対象者 平成8年3月31日までに国立ハンセン病療養所等に入所されていた方で、補償法施行日(平成13年6月22日)において生存されている方

請求の期限 平成18年6月21日(水)

その他 下記の方につきましては、補償金を請求されてもお支払いはできませんので、ご注意ください。

- ①既に補償金を受けられている方
②ハンセン病に関する裁判上の和解が成立している方

問い合わせ先

鹿児島県保健福祉部健康増進課 ハンセン病担当まで
Tel 099-286-2720

労働保険年度更新手続きのお知らせ

更新手続きをお忘れなく

労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新手続きの期間は、5月22日までとなっています。

この期間中に、平成17年度の確定保険料と平成18年度の概算保険料の申告・納付を行ってください。

なお、申告手続きは、申告書に同封の「受付日程表」をご覧いただき、最寄りの会場へお越しいただくか、郵送してください。

また平成18年度より労災保険率が改定されます。

問い合わせ先・郵送先 (Tel 099-223-8276)

〒892-0816 鹿児島市山下町13番21号
鹿児島合同庁舎 鹿児島労働局 労働保険徴収室



教育長に坪田勝秀氏就任

プロフィール:坪田勝秀(つばた・かつひで)二松学舎大学文学部卒業
昭和40年 岩川高校教諭
平成11年 県教育次長
平成13年 鶴丸高校校長
志布志町出身、63歳

志布志市くらしのカレンダー

※日曜当番医は13ページに掲載しています

13 (木)		29 (土)	みどりの日 お釈迦祭り
14 (金)	曾於地区春季畜産共進会(9:00～ 曾於中央家畜市場) 2歳児・5歳児歯科検診(13:00～13:30受付 やっちふれあいセンター) 両親学級(9:30～9:40受付 健康ふれあいプラザ)	30 (日)	
15 (土)	志布志まるごとうんまかもん市(9:30～16:00 アピア)	1 (月)	
16 (日)	志布志まるごとうんまかもん市(9:30～16:00 アピア)	2 (火)	心配ごと相談(10:00～15:00 老人福祉センター) 心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 大隅地区司法書士法律相談センター相談会 (13:00～15:00 志布志市役所本庁)
17 (月)	乳児健診/B C G予防接種(13:00～13:30受付 宇都鼻農村研修センター)	3 (水)	憲法記念日
18 (火)	心配ごと相談・行政相談(10:00～15:00 老人福祉センター) 2歳児歯科検診(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	4 (木)	国民の休日
19 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30～16:00 本庁保健課窓口)	5 (金)	こどもの日
20 (木)	心配ごと相談(10:00～15:00 市民センター) 無料納税相談(10:00～15:00 本庁別館会議室B) 乳児健診/B C G予防接種(13:00～13:30受付 やっちふれあいセンター)	6 (土)	
21 (金)		7 (日)	
22 (土)		8 (月)	心配ごと相談(10:00～15:00 市民センター)
23 (日)	大隅の國やっちく松山藩春の陣まつり(10:00～15:00 道の駅松山)	9 (火)	
24 (月)	育児学級(9:30～10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30～12:00 宇都鼻農村研修センター)	10 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00～12:00 松山支所福祉課窓口) 母子手帳交付(13:30～16:00 本庁保健課窓口)
25 (火)		11 (木)	
26 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 育児学級(9:30～10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30～12:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00～12:00 松山支所福祉課窓口)	12 (金)	1歳児歯科相談(9:30～10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30～12:00 健康ふれあいプラザ)
27 (木)		13 (土)	
28 (金)	お釈迦祭り前夜祭 関西志布志郷土会歓迎式(8:40～ 志布志港) 関西志布志郷土会交流会(18:00～ ボルベリアダグリ) 乳児健診/B C G予防接種(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	14 (日)	
		15 (月)	
		16 (火)	大隅地区司法書士法律相談センター相談会 (13:00～15:00 志布志市役所志布志支所)

志布志市所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

編集後記

▼いよいよ新しい年度がスタートしました。新たな気持ちで広報紙づくりに取り組みたいと思います。ところで、数年同じ仕事をしていくとマンネリに陥りがちです。ついつい職員の目線で原稿を書いてしまいます。これからは、市民の目線に立った紙面づくりを心がけたいと思います。▼皆様のご意見やご提言を広報紙作成に生かすため、市民編集員を募集します。分かりやすい広報紙づくりにぜひ、あなたの知恵をお貸しください。中学生・高校生の応募も大歓迎です。(と)

行事予定

げんき市(昭和通り)
毎週土・日曜日(9時～15時)
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
4月23日(9時～12時)
やっちふれあい市(道の駅まつやま)
4月23日、5月14日(10時から12時)
戌の市(宝満寺)
4月15日、27日、5月10日
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、3土曜日(7時～11時)
そば処ちんたら庵(山重芝用)
毎週日曜日(11時～14時)
交通事故相談所(県大隅合同庁舎)
5月17日(9時30分～15時30分)
無料納税相談(本庁別館会議室B)
4月20日(10時～15時)(税務署)

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

この広報紙は再生紙を使用しています。